

平成30年度（平成29年度対象）

## 教育委員会の点検・評価

平成30年 8 月

長南町教育委員会

## 目 次

■ はじめに	・・・・・・・・ 1
■ 平成29年度教育委員会の指針	
○ 学校教育の指針	・・・・・・・・ 2
○ 社会教育の指針	・・・・・・・・ 3
■ 点検・評価結果	
○ 学校教育の指針	
（1） 「生きる力」の育成	・・・・・・・・ 4
（2） 言語・体験活動の充実	・・・・・・・・ 5
（3） 地域とともに歩む学校づくり	・・・・・・・・ 6
○ 学校給食の指針	
（1） 心身の健全な発達と豊かな生涯生活の基礎の構築	・・・・ 7
○ 社会教育の指針	
（1） 学習ニーズに対応した社会教育	・・・・・・・・ 8
（2） 青少年の健全育成	・・・・・・・・ 9
（3） 体育・スポーツの振興	・・・・・・ 10
（4） 伝統文化の継承と振興	・・・・・・ 11
■ 資料等	
○ 主な事業一覧	・・・・ 12～21

## はじめに

### 1 趣旨

長南町では、第4次総合計画で「自然が誇り、住むことが誇り、元気な町 長南」を目指し、将来像を実現するための施策の6つの基本方針の1つに「人と文化が輝く人間性豊かなまち（教育・体育・文化）」を推進するため「生涯にわたり自己を高めようとする住民の意識等に対応した芸術・文化活動、生涯学習、体育・スポーツ活動の積極的な展開を図っていくこと」、「将来の町を担う大切な子供たちが、心豊かでたくましく、常に成長する気持ちを持ち続けられる大人に育つ長南町を目指していくこと」を掲げています。

長南町教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき「長南町教育委員会の点検・評価」（以下「点検・評価」という。）を実施し、報告書にまとめました。

### 2 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、長南町総合計画に位置づけられた施策目標の重点的な取り組みとして「実施計画」に位置づけて実施した、平成29年度の主な施策・事業の成果をもとに、教育委員会が示した主要な指針としています。

### 3 点検・評価の方法

- (1) 点検・評価にあたっては施策、事業の進捗状況を明らかにするとともに、課題等を分析し、今後の対応方向を示します。
- (2) 点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する外部の方々のご意見をお聞きする機会を設け様々なご意見、ご助言をいただきました。

平成29年度

## 長南町学校教育の指針

# 個性の伸長と「生きる力」を育む長南町の教育

安心

確かな学力と豊かな心をもち、  
故郷を愛する「長南の子」の育成

安全



小学校

### 長南町教育（小中一貫教育）の推進

中学校



心豊かで  
確かな学力を身に付けた  
ふるさとを愛する児童の育成

変化に対応でき、  
確かな学力を身につけた、  
健康で心豊かな生徒の育成

## 学力と人づくりの教育

### ① 「生きる力」の育成

21世紀の国際社会を主体的に、たくましく生きる子どもを育成するための「**生きる力**」の育成

人生を拓く「確かな学力」

知

読み・書き・計算  
自ら学び、自ら考える子  
個に応じた指導と授業改善



思いやりのある「豊かな心」

徳

道徳教育の充実  
人との関わり・地域学習



活力にあふれる「健やかな体」

体

健康で丈夫な心身をつくる意欲  
健全な生活習慣



### ② 言語活動・体験活動の充実

主体的・対話的な学び  
学習意欲・自己肯定感を  
高める



キャリア教育の推進  
すべての教育活動で



キラリ輝く長南っ子事業  
地域の伝統工芸・文化の継承  
本物の芸術に触れる事業



特色ある外国語活動  
教室を離れて  
活動主体の楽しい授業



### ③ 地域とともに歩む学校づくり

「社会に開かれた教育課程」の実現 コミュニティ・スクール構想



- ◎ 基本的習慣の徹底（自転車の乗り方・好ましい人間関係・学習のきまり等）
- ◎ 不登校〇、いじめ〇への取組（いじめ防止対策基本方針・小中連携）
- ◎ 地震や火災・不審者への避難訓練の徹底
- ◎ 人権教育、個性伸長の教育、命の大切さの教育の意図的・計画的・継続的な実践



**あなたが主役！**  
参加してみませんか。長南町の社会教育へ



社会教育の指針

人間性あふれる教育と文化の向上  
《うらおいと生きがいのある地域づくりをめざして》



さくら



ひのき



うぐいす



ぺに花

長南町の社会教育施設



海洋センター



郷土資料館



中央公民館

① 学習ニーズに対応した社会教育

- ◎ 家庭教育・子育て教育への支援  
(英語教室A・B)  
(町PTAへの活動支援)
- ◎ 町民のだれでも学べる教室・講座の実施  
(生きがい健康づくり教室・歴史講座等)
- 生涯学習教室の実施  
(料理教室・野菜園芸教室等)
- 人権教育への支援  
(人権講演会等)



③ 体育・スポーツの振興

- スポーツ教室の開催  
(サッカー・水泳・柔道・空手道等)
- 社会体育関係団体への活動支援  
(スポーツ少年団等)  
(町体育協会・スポーツ推進委員の活動等)
- 体育スポーツ活動の場の確保  
(町民体育祭・町民スポーツ大会等)



② 青少年の健全育成

- 青少年育成組織の充実と活動支援  
(青少年相談員活動・宿泊体験事業等)
- (児童ふれあいキャンプ)
- 野外体験講座等の開催  
(わくわく体験クラブ・社会科見学)  
(ほたる観賞会)



④ 伝統文化の継承と振興

- ◎ 郷土資料館による郷土文化の普及・学習支援  
(常設・企画展示と体験イベント)
- 文化財の保護と活用
- 文化活動の振興と支援  
(文化祭の開催・文化団体支援)



問い合わせ先: 長南町中央公民館  
TEL & FAX: 0475-46-1194



## 学校教育の指針

施策 (1)	「生きる力」の育成
主要課題	21世紀の国際社会を主体的に、たくましく生きる子供を育成するために、「生きる力」の育成を図る。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人生を拓く「確かな学力」</li> <li>・思いやりのある「豊かな心」</li> <li>・活力にあふれる「健やかな体」</li> </ul>
主な取組事業	<p>1) 国際理解教育事業（外国語指導助手業務委託）  小学校の全学年に各学年35時間／年、外国語指導助手（ALT）を配置し、英語活動等を行った。（6学年×35時間）  また、中学校全学年にも配置し、英語科におけるティーム・ティーチングによる指導、また保育所の英語活動も併せて行った。</p> <p>2) 海外交流研修事業  研修地：オーストラリア ブリスベン郊外・ゴールドコースト  研修生：中学生20名（長南町）引率2名（長南町）  内 容：ホームステイ6泊 ホテル1泊 機内泊1泊  全行程8泊9日  訪問校：グルーヴス・クリスチャン・カレッジ5日間  その他：自然体験学習，ゴールドコースト散策</p>
課題問題点	<p>体験的な外国語活動（長南町独自）実施における時数の確保、ALTとの調整等が難しい。</p> <p>海外交流研修は生徒数の減少等により、長柄町との合同実施となったが、事前合同研修の実施や成果の検証の必要がある。</p>
学識経験者の意見	<p>小学校の外国語活動では、英語の音声や基本的表現に慣れ親しみ、言語や文化に対する理解を深める共に、積極的にコミュニケーションを図ろうとすることが目的であるので、ALT等実際の外国の方との交流は大切と考えられる。</p> <p>又、海外交流は、広い視野を持ち異文化を理解するとともにこれを尊重する態度や異なる文化を持った人々と共に生きていく資質や能力の育成が図られるので継続していくべきであると考え。</p> <p>外国出身の親御さんである家族も増えてきている中、子供たちどうし楽しく遊んだり、学んだりできる長南町であるように、環境整備に努めてもらいたいと考える。</p>
委員会の評価	<p>外国語教育は継続して外国語指導助手（ALT）を派遣し保育所、小中学校の英語教育の充実を図り、国際社会を生きるためのコミュニケーションの素地を育成することができた。町独自の体験的英語学習については、今後、小学校の学習指導要領改訂を受け、時数や内容の検討が必要である。</p> <p>海外交流研修事業は英語教育の実践の場、異文化にふれる場として貴重な体験であり、今後も改善しつつ継続していく必要がある。</p>

## 学校教育の指針

施策 (2)	言語活動・体験活動の充実
主要課題	<p>大集団の中で育てなければならない資質・能力の育成を図りつつ、個を大切にしたいきめ細かい指導の充実を図る。</p> <p>地域・保護者に見える教育活動、地域と連携した教育への取組を図る。</p>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合により生まれた大集団ならではの教育を推進しつつ、個々の考えを大切にする主体的・対話的な学びをめざし、教育活動を展開した。</li> <li>・キラリ輝く長南っ子事業で特色ある教育への取組みを図った。</li> <li>・学校評議員制度を活用し地域の連携の在り方の意見を求めた。</li> </ul>
主な取組事業	<p>1) 学習支援指導員・教科指導員派遣事業 学級内の学習支援体制づくりの支援やティーム・ティーチング、習熟度別指導への支援のために指導員を派遣した。 学習支援指導員 5名（小学校3名，中学校2名） また、専門的な知識を有する教科指導員（1名）を週に各1日配置し、教員の授業力向上のため小中学校で指導にあたった。</p> <p>2) キラリ輝く長南っ子事業 児童・生徒が各自の目標に向かって漢字能力検定にチャレンジしたり、地域の伝統工芸である芝原人形作り・べに花染め・袖風作り・太巻き寿司作り等の体験学習を行い、郷土への興味・関心の育成を図った。</p> <p>3) 学校評議員制度 学校評議員や保護者からの意見等を各学校で検討し、改善策を図ることで地域との連携を深めた。</p>
課題問題点	<p>学習支援指導員の派遣に関しては、教員の世代交代の時期となっており、恒久的な人材確保が課題である。</p> <p>学校教育活動では、家庭（保護者）や地域住民に理解と協力を得るために、学校・教育委員会との連携が非常に重要である。</p>
学識経験者の意見	<p>学習サポーターの派遣については、TTを導入するなどきめ細やかな指導ができ、「確かな学力」を養い非常に評価できる。一方、発達障害、学習障害と思われる児童、生徒のために学習支援員を配置していることは個性の特性を大切にすること等手厚い配慮がされ大変評価できる。</p> <p>小学校統合1年目、新しい学校づくりの基礎となるべく児童の資質・能力をどう育成するか、保護者・地域住民・教育委員会等どう連携し信頼関係を構築するか多くの課題に対して教育委員会として大所高所からの指導は高く評価できる。</p>
委員会の評価	<p>学習支援指導員の活用では、きめ細かな指導により確かな学力を培うことができたばかりでなく、特別な支援の必要な児童生徒への対応にも有効であった。</p> <p>キラリ輝く長南っ子事業の漢字能力検定は、7年経過していることから、中学校においては「英語検定」の導入も検討する必要がある。地域の伝統工芸継承については、「郷育」推進の観点からも、郷土の素晴らしさを知ることのできる貴重な体験である。</p>

## 学校教育の指針

施策（３）	地域とともに歩む学校づくり
主要課題	<p>小学校の統合、併設型小・中学校のスタートにあたり、小中一貫型教育の推進を図るとともに、町内唯一の小学校、中学校であることを踏まえ、地域から信頼され、地域を応援する学校づくり、「地域に開かれた教育課程」の実現を図る。</p>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設を共有する際に必要な各施設の整備、保守事業の実施。</li> <li>・小中一貫型教育の推進に向けた、小中学校の交流、（児童・生徒・職員）合同行事開催の検討や職員合同研修を行った。</li> <li>・地域人材の活用によるふるさと学習（郷育）の一層の推進を図った。</li> </ul>
主な取組事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 小中一貫型教育の推進に向けた、校長、教頭、教務主任等と教育委員会による「長南町一貫教育推進委員会」の実施。</li> <li>2) 町社会福祉協議会とも連携しながら介護施設訪問、独居老人弁当折り紙作り等の活動を通して、福祉教育の推進を図った。</li> <li>3) 地域人材を活用した様々なふるさと学習（郷育）を積極的に推進し、地域の人々との交流を大切にする事で、地域の活性化とともに、長南が大好きな子どもの育成を図った。</li> <li>4) 地域のボランティアを活用した子どもたちの見守り活動（スクールバス見守りボランティア）等の充実。</li> </ol>
課題問題点	<p>地域の方々との学習を充実させるためには、連絡・調整等に多くの時間と労力を要し、それを担任だけで行うのは非常に困難である。また、どのような分野にどのような地域人材が存在するのか、把握が十分ではない。</p>
学識経験者の意見	<p>「地域に開かれた教育課程」を掲げ、地域人材を活用した「郷育」を進めることは高く評価する。地域の人材や教材を教育課程に取り入れたり、登下校の安全確保のためボランティア活動にも協力をいただいたりしている。</p> <p>福祉教育として、子供たちが地域に働きかける活動に取り組んだことも「地域に開かれた教育課程」として評価できる。</p> <p>小中一貫型教育の推進に向けた「長南町一貫教育推進委員会」が実施されたことを評価する。小中学校職員が、同一の見方に立って子供の発達段階に応じた教育に取り組んでいただきたい。</p>
委員会の評価	<p>地域に学校の情報を発信することは難しい事ではないが、地域とともに学校教育を推進していくためには、様々な工夫や連携が必要となってくる。今後、「社会に開かれた教育課程」を実践していくために、学校と地域の間に立ち、双方の連絡・調整、事前の準備等を進められる組織づくりを推進するとともに、町内の地域人材の発掘に力を注いでいく必要がある。</p>



## 学校給食の指針

施策（１）	心身の健全な発達と豊かな生涯生活の基礎の構築
主要課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養う。</li> <li>・ 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養う。</li> <li>・ 食生活の合理化、栄養の改善及び健康の増進を図る。</li> <li>・ 食糧の生産、配分及び消費について、正しい理解に導く。</li> </ul>
取組内容	学校給食法に基づき、町内の小学校１校、中学校１校の児童・生徒及び職員等を対象に安全で安心な給食を年間１９５日提供した。
主な取組事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>１）給食の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小・中学校の児童・生徒及び職員などの４７０人に９０，８９１食の給食を提供した。</li> <li>・ 週５日の内、米飯給食４日、パン・麺類給食を１日提供した。</li> </ul> </li> <li>２）啓発活動 <p>給食だよりを月１回初旬（８月除く）に発行し、児童・生徒を通じて家庭への啓発を行った。</p> </li> <li>３）予防事業 <p>小学校４年生・中学校１年を対象にした小児生活習慣病予防のため「げんき教室」を実施した。</p> </li> <li>４）体験事業 <p>食育体験の場として、１０月に入学前児童の保護者を対象に「食育」に関する講話を栄養士が参加して実施した。</p> </li> <li>５）食物アレルギー対応事業 <p>食物アレルギー児童の保護者に「予定献立表（保護者選択用）」を配布し、事前にアレルギー食物の含まれる献立を把握してもらい、食物アレルギー児童・生徒に配慮した給食の提供に努めた。</p> </li> </ol>
課題問題点	学校給食の栄養基準はもとより、児童・生徒の嗜好に応えるとともに栄養バランスのとれた給食を提供するため、献立の更なる創意工夫が必要である。
学識経験者の意見	<p>食文化は、近年大変様変わりし、栄養バランスも片寄りがちである。心身が健全に発達するために、献立にバランスのとれた栄養やカロリー摂取量を考えるとともに地域の食材を取り入れるなどの限られた予算の中で工夫がされ、大変評価できる。</p> <p>また、児童・生徒の食物アレルギーに対しての配慮も十分なされており評価できる。</p>
委員会の評価	<p>保護者との連携がよく図られ、食物アレルギーのある児童生徒に対しきめ細かな対応をしており評価できる。</p> <p>又、昨今、学校給食での異物混入等が報告されていることから留意が必要である。</p> <p>今後も、学校給食を楽しみにしている児童生徒のために安全で安心な給食提供に努めることが必要である。</p>

## 社会教育の指針

施策（１）	学習ニーズに対応した社会教育
主要課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育・子育て教育への支援</li> <li>・町民のだれでも学べる教室・講座の実施</li> <li>・生涯学習教室の実施</li> <li>・人権教育への支援</li> </ul>
取組内容	<p>生きがいと、楽しさを求めて、共に学び、共に楽しみ、より充実した時間が過ごせるように５～２月まで講座ごとに年１０回開催して、地域活動の拠点としての公民館活動の位置づけに取り組んだ。</p>
主な取組事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>１）男の料理教室（第３金曜日） （料理の基本を学ぶ教室）</li> <li>２）女の料理教室（第３火曜日） （ヘルシー料理を学ぶ教室）</li> <li>３）野菜園芸教室（第３土曜日） （季節野菜等の栽培を学ぶ教室）</li> <li>４）クラフト手芸教室（第１金曜日） （紙バンドを使いバッグ等を作成する教室）</li> <li>５）ハワイアンリボンレイ教室 （リボンを使って小物やレイを作成する教室）</li> <li>６）三味線教室（第１日曜日） （三味線の基礎を学ぶ教室）</li> <li>７）パッチワーク教室（第２水曜日） （パッチワークを楽しみながら基礎から学べる教室）</li> <li>８）高齢者教室（第３水曜日） （高齢者向けの総合的な学習教室）</li> <li>９）歴史教室（第１木曜日） （郷土の歴史について知識を深める教室）</li> <li>１０）英語教室Ａ（第３土曜日） （親子で楽しく英語を学ぶ教室）</li> <li>１１）英語教室Ｂ（第３土曜日） （楽しみながら英語力を高める教室）</li> </ol>
課題問題点	<p>事業内容について参加者から高評価を得ているが、毎年、同じ教室生が継続して参加している傾向がある。それはそれで良い点でもあるが、新規の申込者が少ない教室もあるので、教室の募集方法や周知方法について工夫する必要がある。</p>
学識経験者の意見	<p>趣味や教養、子育て支援など多岐にわたり学習の場が提供されていることは大変評価できる。少子高齢化・過疎化が進む中で教室・講座を開催して行くには困難なことと思われるが、充実した人生を送るためにも充実した子育てができるためにも、これからも継続した学習の場の提供と講座内容の充実を図り、精力的に公民館活動に取り組んで頂きたい。</p>
委員会の評価	<p>毎年、新規の教室を開催しているところは評価できるが「生きがいと楽しさを求めて共に学ぶ」という教室のテーマを各教室生が体感・実感しているのか、また、教室生間のコミュニケーションが出来ているのか、従来のアンケート内容を変更して調査する必要がある。</p>

## 社会教育の指針

施策（２）	青少年の健全育成
主要課題	・ 青少年育成組織の充実と活動支援 ・ 野外体験講座などの開催
取組内容	社会の変化に対応し、これからの時代に生きる児童・生徒の望ましい人間形成を図るため、自ら考え主体的に判断し行動するための資質や能力の育成に取り組んだ。
主な取組事業	1) わくわく体験クラブ事業 週5日制に対する取り組みとして、土・日を中心に学校授業とは異なった体験プログラムによる学習効果や児童相互によるコミュニケーションを図った。 ①科学教室                      ②社会科見学                      ③工作教室 ④歴史探検                      ⑤クッキング 1                      ⑥社会科見学 1 ⑦食育体験                      ⑧クッキング 2                      ⑨社会科見学 2 ⑩社会科見学                      ⑪クッキング 3  2) 青少年相談員連絡協議会活動事業 地域社会での青少年の良き相談相手となり、青少年健全育成活動の積極的な推進を図るため、各種事業を実施した。 ①子ども祭      ②美化運動      ③ふれあいキャンプ ④文化祭              ⑤スポーツレクリエーション大会
課題問題点	各種事業とも参加者が多く事業内容等、概ね高評価を得ていると思われるが、子ども達が本来の事業目的や趣旨を理解してもらえているか考え、常に参加者の目線に立って、事業を計画し、実施して行かなくてはならない。
学識経験者の意見	年々、児童生徒が減少している中で時代に応じた又ニーズに応じた事業を提供することは課題も多く大変だと思われるが、事業に参加して人的交流の中で人間形成や社会的モラルを学ぶことがある。 そうゆう意味から更に事業内容の工夫・改善に努め、これかも充実した事業を継続的に取り組んでもらいたい。
委員会の評価	毎回、内容等を変え、事業を実施して行くことは困難なところもあると思うが、今、子ども達にとって必要なこと、そして、子ども達に伝えて行きたいことを改めて課内全体で検討し、参加して良かったと思えるような事業を展開していくことが必要である。

## 社会教育の指針

施策（３）	体育・スポーツの振興
主要課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室の開催</li> <li>・社会体育関係団体への活動支援</li> <li>・体育スポーツ活動の場の確保</li> </ul>
取組内容	スポーツを通じ青少年の育成支援
主な取組事業	<p>１）スポーツ教室の開催</p> <p style="padding-left: 40px;">武道教室（柔道・空手道）・水泳教室・雪国体験</p> <p>２）社会体育関係団体への支援</p> <p style="padding-left: 40px;">スポーツ少年団活動（サッカー・軟式野球・ミニバスケットボール）</p> <p style="padding-left: 40px;">・体育協会活動、スポーツ推進委員活動</p> <p>３）体育スポーツ活動の場の確保</p> <p style="padding-left: 40px;">バレーボール大会・空手道大会・町民ゴルフ大会</p> <p style="padding-left: 40px;">グランドゴルフ大会・ウォーキング大会</p>
課題問題点	<p>拠点となるスポーツ施設について、完成から３０年以上が経過し、今後、大規模な改修等が必要となってくる。</p> <p>テニスコート：昭和５２年（４１年）、陸上競技場：昭和５６年（３７年）、体育館：昭和５６年（３７年）、プール：昭和６０年（３３年）、野球場：昭和６３年（３０年）</p>
学識経験者の意見	<p>スポーツ教室や社会体育団体等の活動は活発に行われ、町民のスポーツ振興の基盤づくりとして高く評価する。しかし、活動が長く続くことにより、興味・関心を持った特定の町民に限られる傾向にあるので、一層の普及活動に努められたい。</p> <p>また、施設の老朽化については、計画的な補修点検を願いたい。</p>
委員会の評価	<p>体育協会等の協力により、武道教室・スポーツ少年団活動を通じて青少年の健全育成を図ることができた。また、体育スポーツ活動を通じ老若男女のスポーツ活動に貢献できた。</p> <p>今後においても、継続的な教室の開催及びスポーツの普及に向けて、積極的な広報活動や教室生の募集を行っていく必要がある。</p>

## 社会教育の指針

施策（４）	伝統文化の継承と振興
主要課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土資料館による郷土文化の普及・学習支援</li> <li>・町文化団体への活動支援</li> <li>・文化財の保護活動</li> </ul>
取組内容	町内に所在する文化財を保護するため、指定・巡視・調査など直接的な保護活動を行うほか、文化財への理解を広く一般に普及するために、郷土資料館等で展示・イベント活動を行う。
主な取組事業	1) 県指定史跡油殿古墳群の環境整備 史跡内樹木の伐採（４月～６月） 2) 企画展の開催 ①「子どもたちが作った長南袖凧展」５月３日～６月４日 ②「裁縫ひな形～乙女たちの手習い」１１月１日～３０日 ③「郷土の縄文海進～古長生湾があった時代～」 １２月９日～２月１８日 ④「春の人形ギャラリー 芝原人形と原型・抜型」 ３月３日～４月２２日 3) 文化祭の開催 展示部門 １１月２日～５日 芸能部門 １１月１２日 4) 郷土資料館屋根修理工事 １０月１２日～２月２８日 5) 『長南町文化財マップ』（第３版）の作成・発行 ３０００部印刷 （前回の改訂版以降に指定された町指定文化財４件を記載）
課題問題点	町内小学校の統廃合に伴い、統合前の４つの小学校から多くの資料を受け入れた。現在これら資料の整理を実施しているところであるが、今後どのように保管し、また活用してゆくのか、よく検討する必要がある。
学識経験者の意見	長期にわたる油殿古墳群の整備への努力に敬意を表すとともに、今後の活用方法について検討してほしい。資料館での企画展、文化祭、文化財マップ作成など計画的に実施していることを評価したい。展示についてはさらにアピールを工夫し、集客に努めてほしい。資料の散逸を防ぎ、整理に取り組んでいることを評価する。旧４小学校の資料整理は、見通しを以って計画的に行ってほしい。資料館が老朽化している。複合施設への併設等の必要性も感じる。
委員会の評価	郷土資料館の屋根部分は経年劣化による雨漏り及び強風によるトタンの剥離が発生するなど、かなり危険な状況であったが、補修工事により問題が解決された。 油殿古墳群の伐採も完了し、わくわく体験講座など児童の郷土学習をすでに行っている。樹木がなくなり古墳全体の視認性が大幅に改善されたことで、学習効果の向上が図られた。



# 資 料

主 な 事業名	事業費	事業内容	成果
キラリ 輝く長 南っ子 事業	千円  3,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各小中学校において漢字能力検定事業</li> <li>・合同芸術鑑賞会を実施する一方、3～6生の児童には、地域の伝統工芸に触れることで、文化の継承を図り、特色ある教育活動に取り組んだ。</li> </ul>	
		<p>◆長南小</p> <p>1. 漢字能力検定事業</p> <p>2. 伝統工芸・文化体験事業</p> <p>①芝原人形作り</p> <p>②べに花染め</p> <p>③袖風作り</p> <p>④太巻き寿司作り</p> <p>⑤生け花体験</p> <p>⑥英語体験学習</p>	<p>1. 漢字能力検定事業 漢字検定への取り組みを通して、児童の学習意欲が高まり、学習への習慣化が図れた。</p> <p>2. 伝統工芸・文化体験事業 ①地域の伝統に触れ、創作活動を楽しむことができた。 ②べに花の歴史を知り、高価で貴重なべに花の色素から鮮やかな赤色のハンカチを作ることができた。 ③袖風の歴史調べや袖風作りを通して郷土への興味関心を育成することができた。 ④郷土料理である太巻き寿司を地域の方々に直接指導いただき、郷土愛や太巻き寿司への関心が高まった。 ⑤華道の基本的な形を取り入れた手法を体験を通して学び、日本の伝統文化に触れることができた。 ⑥体験活動を通して、必要に迫られた中で英語のフレーズを学び、身に付け、英会話に高い関心を持つことができた。</p>
		<p>◆長南中</p> <p>1. 漢字能力検定事業</p> <p>2. 芸術鑑賞会【小中合同】穴澤雄介さんとギター、ピアノバンドによる生バンド</p>	<p>1. 漢字能力検定事業 漢検受験の環境づくりに努力した結果、漢検への意識が高まり真剣に取り組むようになった。 また、3種類の中から学習書を選ばせることで、やる気を出させ、さらに苦手な部分を克服することができた。</p> <p>2. 合同芸術鑑賞会 小中学校の全児童生徒が鑑賞した。障害を持ちながら、強く生きるすばらしさをバイオリンの演奏とともに児童生徒に伝えられた。</p>

## (1) 実施事業等

### ア 教育支援委員会

平成29年7月6日（木）第1回長南町教育支援委員会

①教育支援児童生徒の教育支援について

平成29年11月30日（木）第2回長南町教育支援委員会

①教育支援児童生徒の就学指導について

②就学時健康診断結果について

### イ 海外交流研修事業

平成29年5月12日（金）第1回長南町海外交流研修事業推進協議会

①平成29年度長南町海外交流研修事業について

②平成29年度に係る派遣者の決定について

平成29年 5月29日（月） 第1回事前研修会（概要説明）

平成29年 6月27日（火） 第2回事前研修会（講義）

平成29年 7月 3日（月） 第3回事前研修会（講義）

平成29年 7月28日（金） 結団式・第4回事前研修会（講義）

平成29年 8月 6日（日）～8月14日（月） 平成29年度海外交流研修実施

○研修先：オーストラリア連邦（ゴールドコースト方面）

○参加者：2年生20名 計20名

○引率者：団長 佐藤主幹、引率 田中教諭

平成29年 8月23日（水）帰国報告会（町長）

平成29年 9月21日（木）第2回長南町海外交流研修事業推進協議会

①平成29年度長南町海外交流研修事業に係る報告について

## (2) 学校関係

①東上総教育事務所長訪問 平成29年9月13日（水） 長南中学校

②東上総教育事務所指導室訪問 平成29年11月2日（木） 長南小学校

【学校給食事業】

給食所

・総給食数

	児童生徒数（人）	職員数等（人）	給食数（食）
長南小学校	263	26	55,777
長南中学校	157	24	35,114
給食所		10+2（検食・保存食）	2,400
合 計	420	62	93,291

## 【事業一覧】

## 生涯学習課

主な事業名	事業費	事業内容
社会教育事業	1,413	町民の学習要求、地域の実情に応えた講座、行事等の開催
	358	1. わくわく体験クラブ:参加者数 360名 ①科学教室/ミヤモのエコサイエンスマジックショー 5月3日(水・祝):110名 ②社会科見学/館山城見学と房州うちわ作りの旅 5月27日(土)24名 ③工作教室/マトリョーシカペイント 6月24日(土):22名 ④歴史探検/油殿古墳散策と火おこし体験 7月8日(土):25名 ⑤キッズクッキング/お菓子作りの会 8月6日(日):20名 ⑥社会科見学/メグミルク阿見工場と牛久大仏の旅 8月22日(火):24名 ⑦食育体験/あじのひもの作り体験と大原港朝市 9月17日(日):27名 ⑧キッズクッキング/パンとシチュー作り 9月30日(土):24名 ⑨社会科見学/キッコーマンもの知りしょうゆ館 12月9日(土):39名 ⑩社会科見学/メグミルク阿見工場と牛久大仏の旅 12月26日(火):24名 ⑪キッズクッキング/おいしい和食を作ろう 1月27日(土):21名
	35	2. 単発学習教室・短期集中学習教室 62名 ①カイトプラクティック運動教室(短期集中型) 1/16(火)、2/6(火)、3/6(火):37名 ②そば打ち体験教室(単発型) 2月12日(月・祝):11名 ③健康リンパストレッチ教室(単発型) 3月12日(月)・19日(月):26名
		3. ホタル観賞会:参加者数 2,104名 6月9日(金)～11日(日)
	5	4. ふるさと産品教室:参加者数 13名 正月飾り 12月24日(日)
	62	5. 七歳児合同祝:参加者数 42名 11月9日(金):町中央公民館
	253	6. 成人式:参加者数 60名 1月7日(日):町中央公民館
	700	7. 青少年相談員:参加者数 184名 ①子ども祭in長南 5月3日(水・祝)14名 ②美化作業(花壇の花植え)5月21日(日)9名 ③ふれあいキャンプ 7月22日(土)・23日(日) 相談員14名、小学生56名 ④町民体育祭10月1日(日)17名 ⑤町民文化祭 11月3日(金・祝)10名 ⑥長生地区「少年の日・地域のつどい大会」 11月19日(日) 10名 ⑦美化作業(花壇の花植え)12月17日(日)12名 ⑧スポレク大会(タッチバレー・レクリエーション) 2月25日(日)相談員6名、小学生36名



## 【事業一覧】

## 生涯学習課

主な事業名	事業費	事業内容
公民館事業	1,779	町民のだれでも学べる教室・講座の開催
	610	1. 主催教室(公民館関係) :参加者数 1,872名 ①男の料理教室(5月～2月):72名 ②女の料理教室(5月～2月):140名 ③野菜園芸教室(5月～2月):108名 ④クラフト手芸教室(5月～2月):134名 ⑤ハワイアンリボンレイ教室(5月～2月):92名 ⑥三味線教室(5月～2月):56名 ⑦パッチワーク教室(5月～2月):162名 ⑧高齢者教室(5月～2月):454名 ⑨歴史教室(5月～2月):327名 ⑩英語教室A(5月～2月):178名 ⑪英語教室B(5月～2月):149名
	642	2. 子ども祭りin長南:参加者数 350名 ①子ども祭りin長南 5月3日(水・祝)
	527	3. 文化祭:参加者数 700名 ①文化祭:作品展示会 11月2日(木)～5日(日) :芸能発表会 11月12日(日)
資料館整理	349	資料収蔵資料整理作業
		1. 郷土資料館 4月～12月 作業員3名
文化財保護	6,596	指定史跡環境整備事業
		1. 県指定史跡油殿古墳群の伐採 4月～6月(28・29年度の債務負担行為で実施)
社会同和事業	50	人権についての正しい理解と認識を深めるために講演会を開催
		1. 人権講演会:参加者数 55名 ①人権講演会 2月17日(土)  (保健福祉課・学校教育課・生涯学習課の輪番制) *平成27年度:生涯学習課 *平成28年度:保健福祉課 *平成29年度:学校教育課

# 【事業一覧】

海洋センター

主 なる 事業名	事業費	内 容	成 果
社会体育 事業	4,408	○武道教室 開講式 4月16日(日) 尚武館 ・柔道教室 月・水・金曜日 18:30～21:00 ・空手道教室 土曜日 18:30～20:30	・教室生 18名 講 師 7名 ・教室生 13名 講 師 7名
		○水泳教室 開講式 7月25日(火) B&Gプール 7月25日(火)～8月29日(火) 9回開催 火・木曜日 18:00～19:30	・生徒数 69名 講 師 7名
		○長南グリーンウエーブスポーツ少年団 ・サッカークラブ 町陸上競技場 第1・3・5日曜日 9:00～12:00 第2・4土曜日 9:00～12:00 町体育館 水曜日 19:00～21:00 ・軟式野球クラブ 町野球場 土曜日 9:00～17:00 旧長南小学校グラウンド 日曜日 9:00～17:00 ・ミニバスケットボールクラブ 旧西小学校体育館 土・日曜日 9:00～16:00 水曜日 19:00～21:00	・団 員 19名 指導者 7名 ・団 員 15名 指導者11名 ・団 員 10名 指導者 5名
		○千葉県B&Gバレーボール大会 11月26日(日) 成田市体育館	・参加者 14名 町体協バレーボール部
		○体育協会関係 ・長南オープンゴルフ大会 6月6日(火) ラ・ヴィスタゴルフリゾート ・町民体育祭 10月1日(日) ・町民ウォーキング大会 2月18日(日) ミハラシテラスとくらもち滝の里散策コース	・参加者 80名 ・参加者 延べ2, 200名 ・参加者 48名

# 【事業一覧】

海洋センター

主 なる 事業名	事業費	内 容	成 果
		・長生郡民体育大会 6月18日～7月16日 主会場:白子町	・参加者 147名 (17競技中12競技参加) 長南町総合4位
		○スポーツ推進委員会関係 ・雪国体験 2月2日(金)～2月4日(日) 新潟県妙高市	・参加者 39名

## 【教育委員会会議状況】

定例会 12回

開催日	議決事項	協議事項
第4回定例会 (4月25日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 長南町社会教育委員の委嘱について</li> <li>(2) 長南町公民館運営審議会委員の委嘱について</li> <li>(3) 長南町青少年問題協議会委員の委嘱について</li> <li>(4) 長南町同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について</li> <li>(5) (仮称) 渡邊辰五郎記念館基本計画検討委員会委員の委嘱について</li> <li>(6) 平成29年の就学援助支援対象児童生徒の認定について</li> </ul>	
第5回定例会 (5月25日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 長南町私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正する規則の制定について</li> <li>(2) 長南町社会教育委員の委嘱について</li> <li>(3) 長南町公民館運営審議会委員の委嘱について</li> <li>(4) 長南町青少年問題協議会委員の委嘱について</li> <li>(5) 長南町同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について</li> <li>(6) 長南町スポーツ推進審議会委員の委嘱について</li> <li>(7) 長南町給食所運営委員会委員の委嘱について</li> <li>(8) 学校評議員の委嘱について</li> </ul>	
第6回定例会 (6月26日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 長南町教育支援委員の委嘱について</li> <li>(2) 平成29年度就学援助対象者児童生徒の追加認定について</li> </ul>	
第7回定例会 (7月26日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 長南町公民館運営審議会委員の委嘱について</li> <li>(2) 長南町同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について</li> <li>(3) 平成30年度使用教科用図書の採択について</li> </ul>	
第8回定例会 (8月25日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成29年度就学援助対象者児童生徒の追加認定について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成29年度長南町一般会計補正予算(第2号)(案)について</li> </ul>

第9回定例会 (9月25日)	<p>(1) 平成29年度長南町私立幼稚園園児補助金前期分の交付決定について</p> <p>(2) 平成29年度就学援助対象者児童生徒の追加認定について</p> <p>(3) 長南町給食所臨時調理員の再任用について</p>	
第10回定例会 (10月25日)	<p>(1) 長南町要保護及び準要保護児童生徒就学援助に関する要綱の全部を改正する告示の制定について</p> <p>(2) 平成29年度長南町文化財奨励表彰について</p>	<p>(1) 平成29年度町民文化祭について</p> <p>(2) 平成29年度七歳児合同祝について</p> <p>(3) 平成29年度ふれあいコンサートについて</p> <p>(4) 平成29年度成人式について</p>
第11回定例会 (11月24日)	(1) 長南町給食所運営委員会委員の委嘱について	(1) 平成29年度長南町一般会計補正予算(第4号)(案)について
第12回定例会 (12月21日)	(1) 平成29年度私立幼稚園就園奨励費補助金交付対象者の決定について	(1) 平成29年度長南町成人式の概要について
第1回定例会 (1月26日)	<p>(1) 長南町指定文化財の指定候補の諮問について</p> <p>(2) 市原市教育委員会へ委託する学齢児童について</p>	
第2回定例会 (2月23日)	<p>(1) 平成30年度教科用図書長生採択地区協議会規約の制定の承認について</p> <p>(2) 平成29年度長南町私立幼稚園園児補助金後期分の交付決定について</p> <p>(3) 長南町教育功労者の表彰について</p>	
第3回定例会 (3月22日)	(1) 長南町給食所臨時調理員の任用について	